

青色防犯パトロールがはじまる

159号

R4.7.15発行



令和四年三月九日、西江原地区青色防犯パトロール会の出発式が西江原小学校の校庭において挙行されました。

地域の子どもたちが安心安全に登下校できるための、犯罪抑止に少しでも貢献できればと町内の各種団体より協力をいただき、役員・会員二十八名で昨年十月井原市自主防犯活動団体登録申請、青パト講習会受講。

そして、使用車両の申請等を経て岡山県警本部よりパトロール会の証明書をいただき、市内十三小学校区十番目に会の発足ができて、会員がパトロール実施中です。

また、井原市安全安心地域活動活性化支援事業補助金申請、交付ならびに、西江原公民館に助成金申請、交付を受けての活動です。

今後とも、町内の皆さま方のあたたかいご支援を賜りますようお願い致します。

西江原地区青色防犯パトロール会

事務局 三村 幸男

会員の思い

愛車に座った時、助手席に置いてある青色回転灯を見てその都度思うのだが、新学期が始まって三ヶ月余り経ち、西江原町内で青パトを目にするようになってきた、以前は町外で目にしたものでわが町にないのを寂しく思っていたものだが、町内で目にする心強くうれしく感じる。

そう思うのも自分だけだろうか、三月九日出発式、学童の前を防犯灯を回しながらパレードした時、身体の震えを感じたことを思い出す。

学童が手を振ってくれ親密な絆を感じ、数回のパトロールの中でも顔見知りの方にも声をかけられ、より励みになっている。子どもたちの笑顔、挨拶に、この子どもたちのため地域のために微力ながら頑張りたい。そのためにも自分の運転に更なる注意をせねばと思う今日この頃です。

西江原地区青色防犯パトロール会

会員 川上 昌弘



快方に向かう 令和四年度になれば

館長 片山 正樹

三年ぶりに公民館横のプールから子どもたちの歓声と水しぶきの音が聞こえてきています。反面、三年目を迎えているコロナ禍による社会活動や経済活動の低迷が長期化しています。さらにロシアとウクライナの争いが食糧危機やエネルギー価格の高騰へと世界中が不安要素の多い令和四年度の年明けになっています。公民館活動は、建物の利用制限解除により通常通りの使用が可能となり、様々な文化教室活動が実施されています。本年度の公民館行事計画は回覧やホームページでの公開通りですが、すでに町民大運動会と八月の盆踊り大会も中止となっています。

後期計画については、九月の拡大常任委員会により検討し、早めにお知らせする予定にしています。

昨年結成された青色防犯パトロールカーでの巡回は子どもたちの見守りだけでなく安心安全なまちづくり活動に大いに役立つています。毎朝の交通指導による見守りや下校時のお迎えの方々の献身的な活動と合わせてお礼申し上げます。

七月には自治連合会や公民館・各種団体により結成された災害対策協議会主催の避難訓練が実施されます。今年はコロナ対策を施した避難所運営の方法を習うという方針での活動ですが、約七十名の方々にご参加いただきます。市の危

機管理課に指導いただき、西江原小学校体育館や本館をどのように利用するかを学ぶことができます。今後は活動内容を見直しながら、各地域の避難の在り方を考え安心安全なまちづくりを繋がついていくことが期待されます。

西江原地区まちづくり協議会による活動も本年度の計画が打ち出され、実施されています。昨年一度しか開催されなかった「ふれあい市」も四回の計画で六月からの開催です。今年も西江原と一太鼓の演奏やジョイフルサウンドの演奏が賑わいに花を添えてくれます。新規出店者も大歓迎です。

活動停止中に多くの役員の交代があり様々な活動実施への戸惑いも予想されますが、知恵を出し合いながら町づくりにご協力いただければ幸いです。

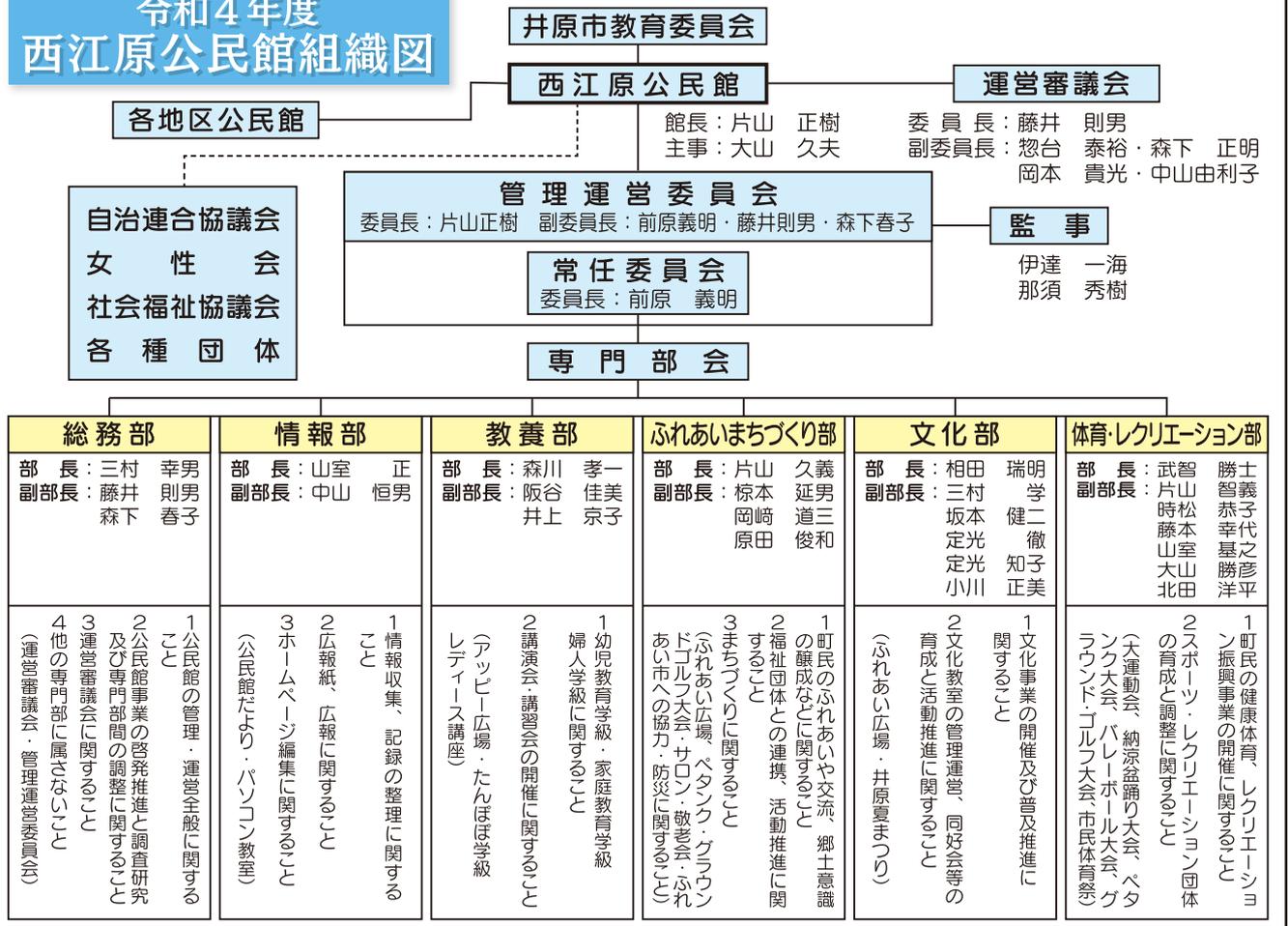
終わりにになりましたが、公民館長をさらに二年継続して務めさせていただきます。また、公民館主事が妹尾芳雅さんから大山久夫さんに交代しましたことをこの紙面をお借りして紹介に代えさせていただきます。これまで通りのご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

新役員紹介



西江原公民館 運営審議会委員長	藤井 則男
西江原公民館 連合会長	惣台 泰裕
西江原公民館 教養部長	森川 孝一

令和4年度 西江原公民館組織図



令和四年度の取り組み 西江原地区まちづくり協議会

令和四年度の「井原市ががんばる地域応援補助金」を活用した事業では、継続して次の四事業を実施することで承認されました。



①「はつらつ学園」は、六月四日（土）開講しました。今、井原市は渋沢栄一ゆかりの地として盛り上がりつつありますが、新しい田中美術館の建設が進んでおり「改めて平櫛田中と西江原」と題して田中美術館学芸員新谷真理先生にご講演をいただきました。「井原市の芸術交流拠点」をコンセプトに三つの視点で設計されている。

○「人が集まる」
○「芸術を体感する」
○「田中苑との一体的空間」

来年になりますが、完成が待ち遠しい。講演をいただいた学芸員の先生も素晴らしい施設ができることを楽しみにしているようなお話でした。

児童のふるさと学習支援や昔遊び交流、健康づくりや町民を対象としたイベントの企画・実践、視察交流など十回の講座を予定しています。（町内から誰でも、いつからでも参加できます。）

②「雄神川流域の自然と環境を護る事業」は、ホタルの鑑賞会、河川の除草、清掃など「ホタルの郷」の管理、川土手に季節の花を植栽し鑑賞会を行う。地域の納涼大会、散策会等への協賛、ホタルの幼虫放流会を実施。

③「神戸川を活かしたもに生きる事業」では、川岸や川辺の除草や清掃、花の植栽・育成、ホタルの幼虫の放流、児童の川探検などを地域の人たちに呼び掛けて実施し、誰でもが楽しめる川辺づくりを目指します。

「製粉技術発祥の地西江原」の歴史や文化を学び、子供から高齢者までの地域住民の豊かな心や郷土愛の醸成を期待できる。

④「ふるさとのレシピを探し活かす事業」では、保存食づくり教室。特に定着しつつある「西江原ふれあい市」の開催を今年度は四回計画しています。第一回目を六月二十六日に実施することができました。ふるさと巡りウォーキング、ふるさとのひなまつりを楽しむ会、道祖踊り、与一太鼓の練習会も計画しています。

幼児教育学級 「あっぱー広場」

幼児教育学級「アッピー広場」は一歳から四歳までのお子さんを対象として幼児園児や地域の方々との交流や親子のふれあいを大切にしながら、年の近い子どもたちの遊びの場、親同士の情報交換の場として活動しています。お気軽にご参加ください。（片山智子）

日時	学習内容
4月	開講式・室内遊び
5月	消防署見学
7月	食育（防災）
8月	子供の遊び広場
9月	ヨガ
10月	観劇会
12月	クリスマス会
2月	閉講式

レディース講座 心豊かに輝いて

自分磨きと親睦を目的として、様々な講座を展開して、楽しく学習します。今年度は次のような講座を予定しています。（森下春子）

日時	学習内容
5月	開講式・ガーデニング
6月	ストレッチ体操
10月	認知症サポーター養成講座
12月	フラワーアレンジメント
2月	閉講式・お酢を使った料理

家庭教育学級 「たんぽぽ学級」

「学び・気づき・広がる」を学習テーマに学級生が集まり企画・運営をしています。仕事をしている人も参加できるようにスケジュールを調整しながら、毎回和気あいあいと活動をしています。また、家庭や子供の悩みなどを相談し合える場にもなっているようです。年度の途中からの参加も可能なので、興味ある方は、いつでも遊びに来てください。（加藤智子）

日時	学習内容
6月	開講式
10月	ペタンク・グラウンドゴルフ大会
12月	しめ縄教室
3月	閉講式

今年度は次のメンバーで発行します。
編集委員
山室直樹 藤井正規 藤井おり 伊藤しる 黒田容子 大山久夫 三村典子

西江原公式HP（西江原DO）

今年度西江原公民館のHPをリニューアルしました。「西江原DO」で検索してください。携帯からも閲覧できます。初期画面には「公民館」「まちづくり」「ブログ」が表示されます。これまでのすべての情報を掲載できていませんが、公民館だよりや史跡顕彰会報の新規分を掲載していきます。さらに学級・文化教室の案内、西江原町民ガイドマップ案内、三村地域おこし協力隊ブログのコーナーを設定しています。それぞれを検索していただくと細かい内容を閲覧できます。今後は各事業の関連内容を更新し、可能な範囲で新しい情報を町民の皆様にお届けいたします。



西江原公民館

〒715-0006 井原市西江原町1414
☎0866-62-8129